

家庭でのいじめ発見のポイント

曾於市立財部中学校 生徒指導部

1 表情・態度

- 笑顔がなく、沈んでいる。
- 視線をそらし、合わそうとしない。
- 表情がさえず、涙を流すなど、ふさぎこんで元気がない。
- 周りの様子を気にし、おどおどしている。
- 自信がなさそうである。
- ぼんやりとしていることが多い。
- わざとらしく、はしゃいでいる。
- 感情の起伏が激しい。
- 少しのことでも決断できない。

2 身体・服装

- 体に原因が不明の傷などがある。
- 色が悪く、活気がない。
- 登校時に、身体の不調（ボーッとしている、めまい、ふらつき、立ちくらみ、吐き気、下痢、腹痛、熱っぽさ、倦怠感）を訴える。
- 体調の好不調が大きい。
- 情緒が不安定である。（いらいらしている、落ち着きがない、感情の起伏が激しい、甘えがひどくなる）
- ボタンが取れていたり、ポケットが破けたりしている。
- シャツやズボンが不自然に汚れていたり、破けたりしている。
- 服に靴の跡がついている。
- けがの原因をあいまいにする。
- 寝不足等で顔がむくんでいる。

3 持ち物・金銭

- かばんや筆箱、靴などがなくなったと言う。ノートや教科書に落書きがある。
- 必要以上のお金を持ち出す。
- ナイフなどの刃物を持っている。

4 言葉・行動

- （学級の雰囲気に対して）息苦しさを訴える。
- 「むかつく」ことが多くなってきた。（腹立たしさ、いらいら、吐き気）
- 家族への八つ当たりが増えてきた。
- 登校を渋ったり、忘れ物が急に多くなったりする。
- 転校を口にしたり、学校をやめたいと言ったりしている。
- ひとりごとを言っている。
- 「自分はだめだ」などの自己否定的な言動が見られるようになる。
- 以前よりもテレビゲームに熱中するようになった。

5 遊び・友人関係

- いつも遊びの中に入れないようだ。
- 友達から不快に思う呼び方をされているようだ。
- 友達のことを聞くと嫌がる。
- 特定の友達から呼び出されているようだ。
- いつもポツンとしていたり、泣いていたりする。
- 他の子どもからの言葉かけがない。

参考文献：鹿児島県教育委員会，東京都教育委員会，府中市教育委員会，鹿児島大学 松木先生資料

家庭でのいじめ加害者チェックポイント

曾於市立財部中学校 生徒指導部

1 身体・言葉・行動

- あまり目立った不調は訴えないが、同じ行動であっても、気持ちに乗っているときの行動と、乗っていないときの行動の差が激しい。

2 家庭内での行動

- 家族との会話の中に、特定の友達を指し、あの子は変わっている、特別なんだというような発言がある。
- 自分の子どもからひんぱんに電話をかけたり、メールを送信したりして、その後に外出することがある。
- 電話などでの会話の中で、友達のことを差別的なあだ名で呼んでいることがある。
- 電話などでの会話の中に、「キモイ」「ウザイ」「ムカツク」「ばい菌」というような言葉が聞こえてくることもある。
- 交換日記やノートのはしり書きの中に、特定の子どもの名前が登場し、ひぼう・中傷しているような記述がある。

3 家庭以外での行動

- 買い与えた覚えのない持ち物を持っていたり、洋服を着ていたりということがある。そのことをたずねると、「友達や先輩からもらった」「借りた」「忘れた」と答えることがある。
- 友人とのものの貸し借りが多くなる。
- お小遣いを与えていないのに、(与えた金額以上に) お金を持っていることがある。
- 地域等の方から、自分の子どもがお金を与えていないのに、駄菓子屋やコンビニエンスストアなどで複数でたむろしているという情報がある。

4 登下校

- 学校等は明らかに違う方向から、朝、特定の友達がひんぱんに迎えに来ることがある。
- 登下校時に、ランドセルやカバンを特定の友達に持たせることがある。
- 下校時に自分の子どもが帰宅していないのに、カバンを届けに来る特定の友達がいる。

参考文献：東京都教育委員会、府中市教育委員会、鹿児島大学 松木先生資料

学校でのいじめ発見のチェックポイント

曾於市立財部中学校 生徒指導部

1 朝の会

- 遅刻，欠席が増える。
- 始業時刻ぎりぎりの登校が目立つ。
- 表情がさえず，うつむきがちになる。
- 出席確認の際，声が小さい。

2 授業の開始時

- 忘れ物が多くなる。
- 一人だけ遅れて教室に入る。
- 周囲が何となくざわついている。
- 用具，机，いす等が散乱している。
- 涙を流した気配が感じられる。
- 席を替えられている。

3 授業中

- 頭痛，腹痛などを頻繁に訴える。
- 筆圧が弱くなる。
- ひどいあだ名で呼ばれる。
- 保健室によく行くようになる。
- 正しい答えを冷やかされる。
- グループ分けで孤立しがちである。

4 休み時間

- 一人でいることが多い。
- 用もないのに職員室に来る。
- プロレスごっこで負けることが多い。
- 遊びの中でいつも同じ役をしている。
- わけもなく，階段や廊下等を歩いている。
- 遊びの中で孤立しがちである。
- 集中してボールを当てられる。

5 給食時

- 食べ物にいたずらをされる。
- その子どもが配膳すると嫌がられる。
- グループ分けで孤立しがちである。
- 嫌われるメニューの時に多く盛られる。

6 清掃時

- 目の前にゴミを捨てられる。
- 人の嫌がることを一人でする。
- 最後まで一人でする。

7 放課後

- 衣服が汚れたり，髪が乱れたりしている。
- 急いで一人で帰宅する。
- 部活動に参加しなくなる。
- 顔にすり傷や鼻血の跡がある。
- 用事がないのに残っている日がある。

8 行動全般

- クラスのボスの存在として動いている。
- あまり目立たない子どもたちのグループでのボス的な存在である。
- 大人，教師に対して適切な人間関係を保っている。
- 校則違反，万引きなどの問題行動が目立つようになる。

参考文献：鹿児島県教育委員会，鹿児島大学 松木先生資料